SONY

取扱説明書

SCPH-70000

NTSC	J

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に**「安全のために」（••▶ 2 ページ）は必ずご覧ください。**
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さなお子さまには、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。

12才までのお子さまへ　必ず大人の方といっしょに、この取扱説明書をよく読んで、"PlayStation 2" を安全に使ってください。

2-187-122-**03**(1)

⚠警告 安全のために

当社製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故が起こることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ず守ってください。

安全のための注意事項を守る

4～8ページの注意事項をよく読んでください。本体および周辺機器を安全に使うための注意事項が書かれています。

定期的に点検する

設置するときは、次のことを点検してください。また、設置したあとも、1年に1度は点検してください。

- ACアダプターや電源コードに傷みはないか？
- 電源コードのプラグとコンセントの間や、通風孔に、ほこりがたまっていないか？

故障したら使わない

動作がおかしいときや壊れたとき、ACアダプターや電源コードが傷ついたときは、すぐにインフォメーションセンター（••▶ 裏表紙）に相談してください。

異常が起きたら

変な音やにおいがしたり、煙が出たりしたら

1. 電源コードのプラグをコンセントから抜く。
2. インフォメーションセンター（••▶ 裏表紙）に問い合わせる。

炎が出たら

- 電源コードのプラグをコンセントから抜くか、電気のブレーカーを落とす。
- 大声で人を呼ぶ。
- 水をかけるか、消火器を使って火を消す。
- 119番に通報する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文を読んでください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指挟み

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

目次

⚠警告 下記の注意を守らないと、火災／感電による死亡や大けがの原因となります。

火災　感電

ACアダプターや電源コードを傷つけない

火災や感電の原因となります。ACアダプターや電源コードが傷ついたときは、すぐにインフォメーションセンターに相談してください。

- 壁や棚との間にはさみ込まない。
- 加工しない。
- 幼児に触らせない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 重い物を載せない。引っ張らない。
- 本体を移動するときは電源コードのプラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持ってまっすぐ抜く（プラグをななめに抜かない。コードを引っ張らない）。

専用のACアダプターや電源コード以外は使わない

火災や感電の原因となります。本機専用のACアダプターや電源コードを使ってください。

ACアダプターの上に水が入った物を置かない、水がかかる場所に置かない

ACアダプターが水にぬれると、火災や感電の原因となります。水にぬれたときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜き、インフォメーションセンターに相談してください。

異常を感じたら使用を中止する

次のような異常を感じたときはすぐに使用を中止し、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。そのあと、インフォメーションセンターに相談してください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因となります。

- 本体や周辺機器から変な音がする。
- 本体が異常に熱くなる。
- アナログコントローラが振動し続ける。

本体を開けない、分解／改造をしない

火災や感電、けがの原因となります。また、ディスクを読み出すためのレーザー光が目に入ると視力障害を起こす原因となります。

内部（端子類、通風孔）に水や異物を入れない

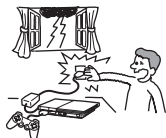
火災や感電の原因となります。水や異物が入ったときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜き、インフォメーションセンターに相談してください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気の当たる場所に置かない

火災や感電の原因となります。特に風呂場などでは使わないでください。

雷が鳴り出したら、本体や周辺機器に触らない

感電の原因となります。特に電源コードやケーブル類などには触らないでください。

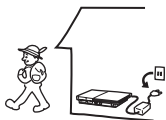
接触禁止

ぬれた手で電源コードのプラグに触らない

感電の原因となります。

接触禁止

使わないときやお手入れをするときは、電源コードのプラグを抜く

長期間使わないときは、安全のためプラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となります。

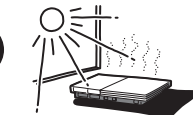
また、プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となります。

通風孔をふさがない

本体が過熱して、火災やけが、故障の原因となります。風通しを良くするために次のことを守ってください。

- 壁から10cm以上離して設置する。
- 毛足の長いじゅうたんや布団の上に設置しない。
- 密閉された狭い場所に押し込まない。
- 布などで包まない。
- ほこりをためない。

直射日光の当たる場所や、熱器具の近くに設置／保管しない

本体内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。

禁止

接続するときは、端子類にほこりや異物が付いていないか確かめる

本体や電源コードなどの端子に、ほこりや異物が付いているときは、乾いた布で拭いてからつないでください。ほこりや異物を付けたまま使うと、火災や感電の原因となります。

指示

⚠注意 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上などに置くと、本体や周辺機器が落ちて、けがや故障の原因となります。置き場所などの強度も充分に確かめてください。

横置き、縦置き以外の置きかたをしない

けがや故障の原因となります。縦置きにするときは、必ず本機に対応した "PlayStation 2" 専用縦置きスタンド（別売）を使ってください。

ディスクを入れたまま移動させない、置きかたを変えない

振動によりディスクに傷が付いたり、故障の原因となったりします。

本体とケーブル類は正しく配置する

ケーブルなどを足に引っかけると、本体が倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

本体の上に乗らない、物を載せない、他の機器と一緒に積み重ねない

倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

本体や周辺機器を床に放置しない

つまずいたり、踏みつけたりして、けがや故障の原因となります。

幼児の手の届かないところに置く

小さなお子さまが、本体やケーブルなどで遊ばないように、手の届かないところに置いてください。
ケーブルを引っ張って本体や周辺機器が落ちたり、ケーブルを首に巻きつけたりして、けがや故障の原因となります。

ディスクカバーに手を挟まないようにする

ディスクカバーを閉めるときに手を挟むと、けがや故障の原因となります。

プラズマテレビやプロジェクションテレビ*につなぐときは注意する

残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。

*　液晶（LCD）方式のテレビを除きます。

回転中のディスクに触らない

けがをしたり、ディスクに傷が付いたり、故障の原因となったりします。

通電中の本体やACアダプターを長時間触らない

本体やACアダプターに皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となります。

変圧器やDC/ACインバーターを使わない

海外旅行者用の変圧器や、自動車用のDC/ACインバーターなどに電源コードをつなぐと、ACアダプターが発熱し、やけどや故障の原因となります。

円型以外のディスクを使わない

特殊な形（カード型、星型、ハート型など）をしたディスクを使うと、けがや故障の原因となります。

ひび割れ、変形、補修したディスクを使わない

本体内部でディスクが破損し、けがや故障の原因となります。

バイブレーション（振動）機能がついたコントローラを放置しない

振動機能に対応したソフトウェアを遊ぶときは、本体や机の上などにコントローラを放置しないでください。ソフトウェアの進行によりコントローラが振動して落下し、けがや故障の原因となります。

DVDプレーヤーは正しく設定する

本書の説明に従って正しく設定してから、DVDビデオを再生してください。
適切な設定をしないと、大きな音が出て耳に悪い影響を与えたり、スピーカーが故障したりする原因となります。

NETWORK接続端子に指定のケーブル以外をつながない

NETWORK（ネットワーク）接続端子に次の回線やケーブルをつなぐと、必要以上の電流が流れ、発熱や火災、故障の原因となります。

- 「100BASE-TX」と「10BASE-T」タイプ以外のネットワーク
- 一般電話回線
- ISDN（デジタル）対応公衆電話の回線
- ホームテレホンやビジネスホンの回線
- PBX（構内交換機）回線

不要になった本体や周辺機器は廃棄方法に注意する

本体や周辺機器は金属やプラスチックでできているため、燃やすと危険です。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

⚠注意 健康のためのご注意

本機の使用について

本機を使うときは部屋を明るくし、なるべく画面から離れてください。

光の刺激によって、筋肉のけいれんや意識の喪失などを起こしたことのある方は、使う前に医師と相談する

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見たりしていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。また、本機を使っているときにこのような症状が起きた場合は、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

長時間、連続して使わない

- 1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。
- 疲れているときや睡眠不足のときは、使わないでください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、耳に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンを使って聞くときは注意してください。まわりの音が充分に聞こえるくらいの音量で聞きましょう。

疲れたり、気分が悪くなったりしたら、すぐに使用を中止する

次のような症状を感じたら、すぐに本機の使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

- めまい、吐き気、乗り物酔いのような症状
- 手や腕の疲れ、不快感、痛み
- 目の疲れ、乾燥、痛み

アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）の使用について

頭やひじなどに当てて使わない*

次のような部分に当てて使うと、バイブレーション（振動）機能により、体に悪い影響を与えることがあります。

- 頭やひじ、ひざなど、骨のある部分
- 顔や腹部など

骨、関節、指、手などに疾患のある方はバイブレーション（振動）機能を絶対に使わない*

次に当てはまる方は、振動機能を絶対に使わないでください。振動によって症状が悪化することがあります。

- 骨や関節に疾患のある方
- 指や手、手首、腕などを骨折している方
- 脱臼、肉離れ、ねんざなどを起こしている方

長時間、連続して使わない*

長時間連続して使うと、腕や手首が痛くなることがあります。体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐにコントローラの使用を中止して休憩を取ってください。しばらくしても治らないときは医師の診察を受けてください。特に振動機能を使って、長い時間連続して遊ばないでください。目安として30分ごとに休憩を取ってください。

* アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）以外のコントローラを使うときも同様です。

なお、他社のコントローラについては、コントローラの説明書をご覧いただくか、発売元にお問い合わせください。

準備する

内容品を確かめる

内容品がそろっているか確かめてください。そろっていないときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）にお問い合わせください。

□ "PlayStation 2"本体…1台

□ アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）…1個

□ ACアダプター…1個

□ 電源コード…1本

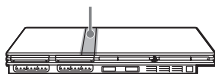
□ AVケーブル（映像／音声一体型）…1本

□ 取扱説明書（本書）…1冊

□ サービスのしおり…1部

□ ご愛用者カード…1枚

保護フィルムについて

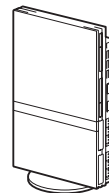
お買い上げ後、初めて本機を使うときは、本体上部の保護フィルムをはがしてください。

本体を置く

本体は、横置きまたは縦置きにして使います。

横置き

そのまま横に置いてください。

縦置き

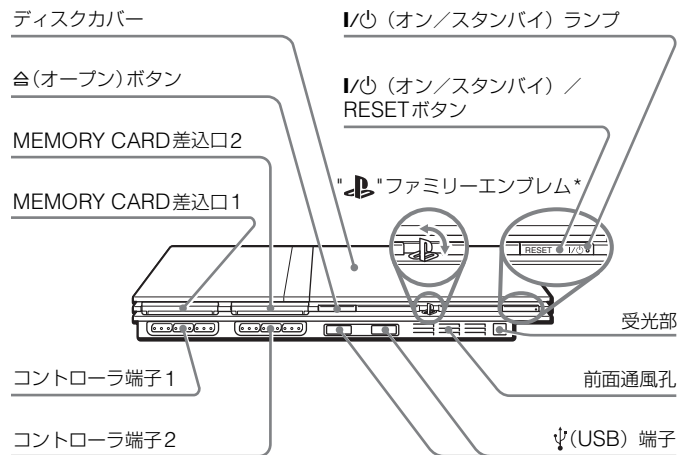
必ず、型名がSCPH-70110の"PlayStation 2"専用縦置きスタンド（別売）を使ってください。

"PlayStation 2"専用縦置きスタンドには、本機に対応していないものがあります（••▶45ページ）

新しくお買い求めになるときは、SCPH-70110を選んでください。

次のような場所には置かないでください

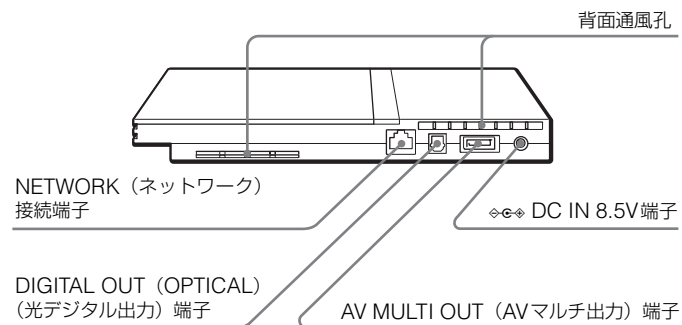
- ほこりやたばこの煙が多い場所
  ほこりやたばこのヤニが本体内部の部品（レンズなど）に付いて、故障の原因となります。
- 温度が極端に高い場所、または低い場所（5 ℃～ 35 ℃の範囲で使ってください）
  直射日光が当たるところや暖房器具の近く、窓を閉め切った自動車内（特に夏期）などに放置すると、本体が変形したり、故障したりします。
- 磁石やスピーカーの近くなど磁気を帯びた場所
- 振動の多い場所

各部のなまえ

"PlayStation 2"本体前面

* 本体の置きかたに合わせて回転させることができます。

(USB)端子には、"PlayStation 2"に対応したUSB機器をつなげます

つなぐ機器の説明書もあわせてご覧ください。

"PlayStation 2"本体背面

アナログコントローラ(DUALSHOCK 2)の各部のなまえ

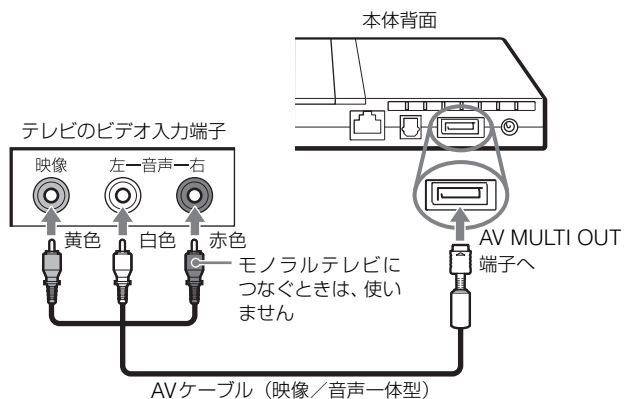
「アナログコントローラ(DUALSHOCK 2)を使う」(→18ページ)をご覧ください。

テレビにつなぐ

テレビにつなぐ前に

- 電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとにコンセントにつないでください。
- テレビの電源が入っていないことを確かめてください。

付属のAVケーブルを使ってつなぐ

本体をテレビにつなぎます。

！ プラズマテレビやプロジェクションテレビにつなぐときは

プラズマテレビに同じ画像を表示し続けると、画面の焼き付き（残像現象）を起こすことがあります。これは、プラズマテレビの性質によるものです。本機の操作画面や、ゲームやDVDビデオの画面などで、同じ画像が長時間表示されている部分があると、焼き付きの原因となります。なお、液晶方式以外のプロジェクションテレビでも同様です。詳しくは、テレビの説明書をご覧ください。

！ テレビに直接つないでください

テレビと同じように、ビデオデッキやビデオ一体型テレビのビデオ入力端子にもつなぐことができます。ただし、コピープロテクション信号が使われているDVDビデオを再生した場合、画像が乱れることがあります。

別売りのケーブルを使うときは

接続する端子とケーブルによって画質が異なります。下図を参考にしてお好みのつなぎかたを選んでください。

別売りのケーブルを使うときは、ケーブルの台紙（外箱）に書かれている説明をご覧ください。

本体につなぐテレビ	必要なケーブル
S映像入力端子のあるテレビ	S端子ケーブル（SCPH-10060）
ビデオ入力端子のないテレビ	RFUアダプターキット（SCPH-10070）
コンポーネントビデオ入力端子（Y CB/PB CR/PR）のあるテレビ	"PlayStation 2"専用コンポーネントAVケーブル（SCPH-10100）
D映像入力端子（D1～D5）のあるテレビ	"PlayStation 2"専用D端子ケーブル（音声出力端子付き）（SCPH-10330）
AVマルチ入力端子のあるテレビ	マルチAVケーブル（VMC-AVM250）（ソニー株式会社商品）

プログレッシブ映像が楽しめます

プログレッシブ映像でDVDビデオを楽しむ場合、テレビとケーブル*がプログレッシブ（525p）方式に対応している必要があります。また、本機の設定も必要です。詳しくは、「画像の設定をする（画面設定）」の「プログレッシブ」（➜31ページ）をご覧ください。

* "PlayStation 2"専用コンポーネントAVケーブルと"PlayStation 2"専用D端子ケーブル（音声出力端子付き）が、プログレッシブ映像に対応しています。

コンポーネント映像入力端子のあるテレビにつなぐときは

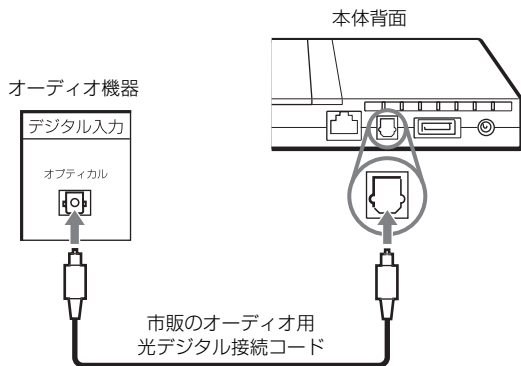
ハイビジョン入力専用のコンポーネント映像入力端子（Y PB PR）につなぐことはできません。詳しくは、テレビの説明書をご覧ください。

AVマルチ入力端子のあるテレビにつなぐときは

AVマルチ入力端子がRGB入力のみに対応している場合、DVDビデオが正しく映りません。DVDビデオを見るには、AVマルチ入力端子がY CB/PB CR/PR入力に対応している必要があります。

RGB入力のみに対応しているテレビでDVDビデオを見るときは、マルチAVケーブル以外の"PlayStation 2"に対応したケーブル（付属のAVケーブル（映像／音声一体型）など）を使ってください。

デジタルオーディオ機器につなぐ

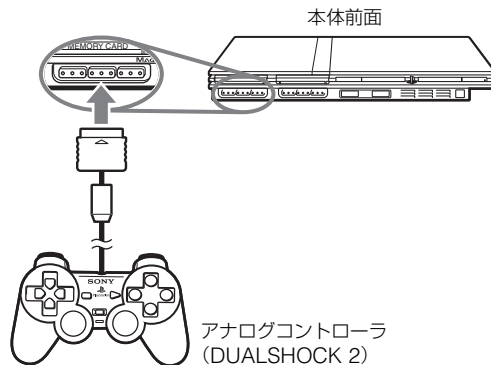
市販のオーディオ用光デジタル接続コードを使うと、映画館やコンサートホールで聞くような迫力のある音声を楽しめます。デジタル入力端子のあるオーディオ機器につなぐときは、デジタルオーディオ機器の説明書もあわせてご覧ください。

音が出ないときは

"PlayStation 2"規格ソフトウェアの中には、DIGITAL OUT端子から音が出ないものがあります。その場合は、オーディオ用光デジタル接続コードではなく、付属のAVケーブル（映像／音声一体型）などを使って、AV MULTI OUT端子から音を出すようにつないでください。

デジタルオーディオ機器につないだら

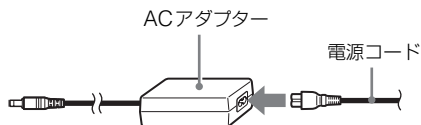
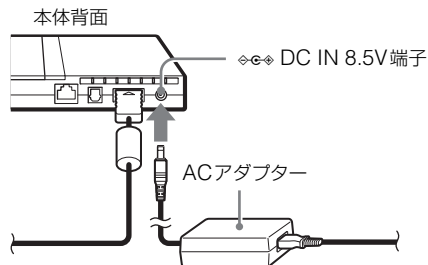
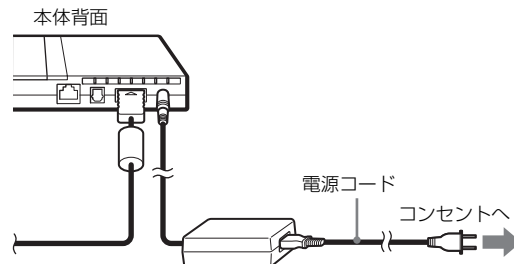
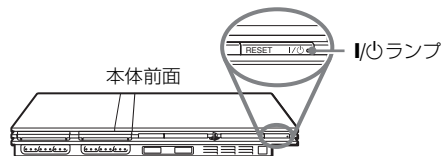
システム設定画面で、「光デジタル出力」を「入」に設定します。詳しくは、「光デジタル出力」（••▶37ページ）をご覧ください。

コントローラをつなぐ

1 **アナログコントローラを本体前面のコントローラ端子に差し込む。**

ソフトウェアによっては、使うコントローラ端子が指定されています。詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください

ACアダプター／電源コードをつなぐ

電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとにコンセントにつないでください

1 ACアダプターに電源コードをつなぐ。

2 本体背面の⊖◐⊕ DC IN 8.5V端子に、ACアダプターを差し込む。

3 電源コードのプラグをコンセントに差し込む。

本体前面のI/⏻ランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。

電源を入れる／切る

電源を入れる前に

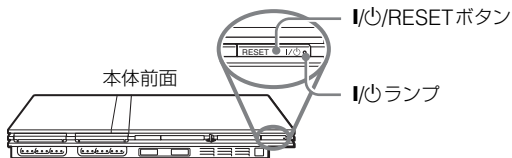
電源を入れる前に次のことをしてください。詳しくは、テレビの解説書をご覧ください。

- テレビの電源を入れる。
- 本機の映像を表示できるように、テレビの入力切りかえを、本機をつないだ入力に切りかえる。

電源を入れる

1 本体前面のI/⏻ランプが赤色に点灯していることを確かめる。

2 本体前面のI/⏻/RESETボタンを押す。

本体前面のI/⏻ランプが緑色に点灯し、テレビに本機の映像が映ります。

お買い上げ後、初めて電源を入れたときは

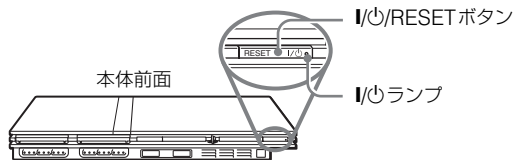
言語、タイムゾーン、サマータイムを設定する画面が表示されます。画面の指示に従って、設定してください。

ワイドテレビにつないだときは

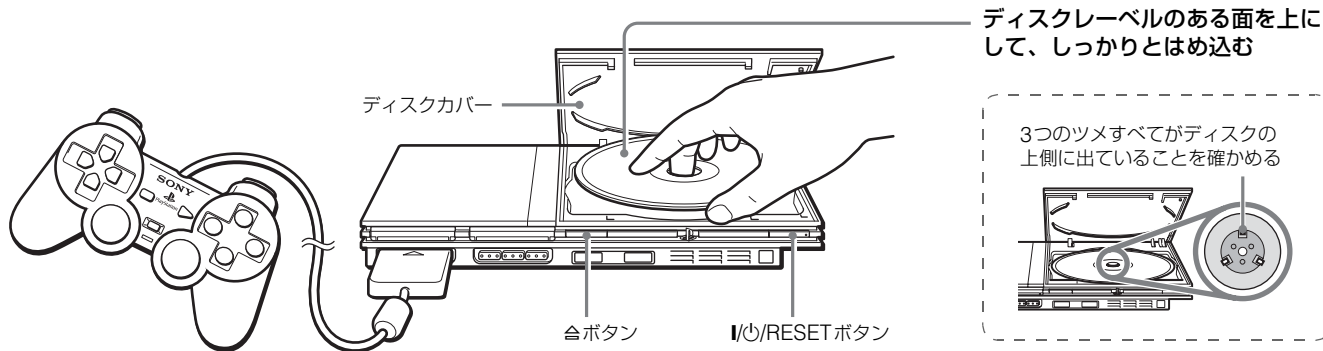
本体の電源を入れたあとに、システム設定画面の「画面サイズ」（••▶ 37ページ）で、画面サイズを設定してください。

電源を切る

1 本体前面のI/⏻/RESETボタンを1秒以上押したままにする。

本体前面のI/⏻ランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。

長時間使わないときは

スタンバイ状態では、本体の電源は完全に切れていません。長時間使わないときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

ゲームで遊ぶ

ゲームで遊ぶ前に

テレビやオーディオ機器の接続状態および注意事項などを確かめてください。

- 「安全のために」（➡2ページ）
- 「テレビにつなぐ」（➡11ページ）
- 「コントローラをつなぐ」（➡13ページ）
- 「ACアダプター／電源コードをつなぐ」（➡14ページ）

オンラインゲームで遊ぶときは

ネットワークにつないで設定する必要があります。詳しくは、「ネットワークにつなぐ」（➡41ページ）をご覧ください。

ゲームを始める

1 本機の電源を入れる（➡15ページ）。

メインメニューが表示されます（➡35ページ）。

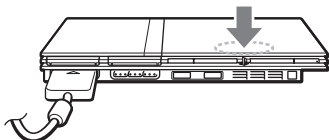
2 本体前面の≜ボタンを押す。

ディスクカバーが開きます。

3 ディスクをセットする。

ディスクレーベルのある面を上にしてセットします。

4 ディスクカバーを閉める。

ディスクカバーの中央部を押してください。ディスクカバーが閉まると、ゲームが始まります。

ブラウザ画面からもスタートできます（⇒35ページ）

ディスクをセットしてから電源を入れたときは、自動的にゲームが始まります

ゲームをリセット（再スタート）する

本体前面のI/⏻/RESETボタンを押します。ゲーム中に押すと、ゲームが終了しますので注意してください。

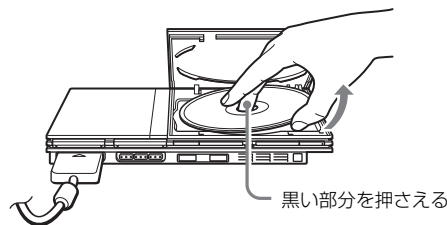
ゲームを終える

ディスクを取り出すときは

ディスクの回転が完全に止まっていることを確認してください。回転中のディスクには絶対に触らないでください。けがやディスクの傷、本機の故障の原因となります。

1 本体前面の⏏ボタンを押す。

2 ディスクを取り出す。

中心の黒い部分を押さえながら、ディスクのふちを持って引きあげます。

3 ディスクカバーを閉める。

4 本体前面のI/⏻/RESETボタンを押す。

メインメニューが表示されます（⇒35ページ）。

別のゲームで遊ぶ

1 ディスクカバーを開けて、ディスクを取り出す。

ディスクを取り出すときは、中心の黒い部分を押さえながら、ディスクのふちを持って引きあげます。

2 新しいディスクをセットする。

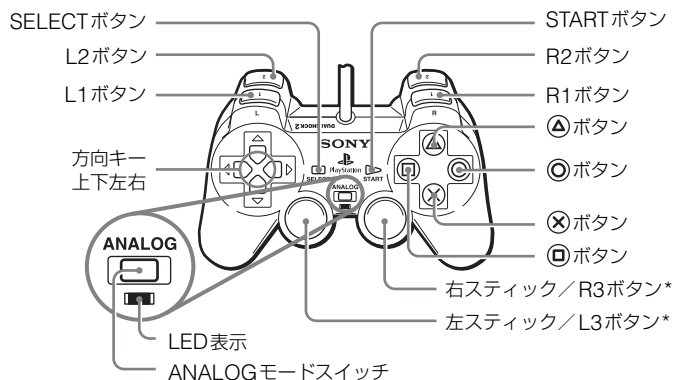
3 ディスクカバーを閉めて、本機をリセットする。

ゲームが始まります。

ディスクを交換するときに、電源を切る必要はありません

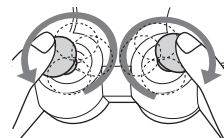
アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）を使う

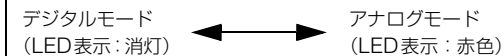
アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）は、ボタンを押す力の強さやスティックを倒す角度など、微妙な操作が楽しめるアナログ方式のコントローラです。また、バイブレーション（振動）機能を持つ体感型のコントローラです。

各部のなまえ

* 左右のスティック、L3ボタン、R3ボタンはアナログモード（LED表示：赤色）のときだけ使えます。

* L3ボタン、R3ボタンはスティックを押したときに機能します。

アナログコントローラを最適な状態で使うために

ゲームで遊ぶときは、スティックの稼働範囲を調整するため、電源を入れたあとに図のように左右のスティックを大きく円を描くように動かしてください。このとき、スティック部分はねじらないようにしてください。

モードについて

ANALOGモードスイッチを押すたびにモードが切りかわります。各ソフトウェアに対応したモードに切りかえて使ってください。ソフトウェアによっては、モードが自動的に切りかわります。

デジタルモードでは

- 左右のスティックは機能しません。
- ボタンを押す力の強弱は機能しません。

ソフトウェアによっては、ANALOGモードスイッチを押してもモードが切りかわらないものがあります

アナログ操作について

- "PlayStation 2"規格ソフトウェアで遊ぶときは、STARTボタンとSELECTボタン、L3ボタン、R3ボタンを除くすべてのボタンでアナログ操作ができます。
- "PlayStation"規格ソフトウェアで遊ぶときは、左右のスティックだけアナログ操作ができます。

ソフトウェアによっては、アナログ操作できるボタンが限られます
詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください。

バイブレーション（振動）機能について

振動機能の入／切は、ソフトウェアの画面上で操作できます。

ソフトウェアによっては、振動機能が自動的に働きます

アナログコントローラ（DUALSHOCK）（SCPH-110）について

本機では、アナログコントローラ（DUALSHOCK）（SCPH-110）も使えますが、アナログ操作できるボタンがアナログコントローラ（DUALSHOCK 2）と異なります。左右のスティックだけアナログ操作ができます。

メモリーカードを使う

メモリーカードを使うと、ゲームデータをセーブ（記録）したり、セーブしたデータをロード（読み出し）したりできます。また、セーブしたデータは、削除したり、別のメモリーカードにコピーしたりできます。

メモリーカードの種類について

メモリーカードには、次の2種類があります。各ソフトウェアに対応したメモリーカードを使ってください。

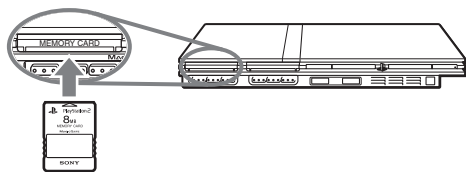
種類	対応ソフトウェア	容量
"PlayStation 2"専用メモリーカード（8MB）（SCPH-10020）	"PlayStation 2"規格ソフトウェア	約8MB
メモリーカード（SCPH-1020）	"PlayStation"規格ソフトウェア	15ブロック（約120KB）

"MagicGate"を搭載しています
"PlayStation 2"専用メモリーカード（8MB）には、データの暗号化と機器の相互認証の2つの技術を使って著作権を保護する技術である"MagicGate"（マジックゲート）が搭載されています。

MAGICGATE は、ソニーが考案した著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

ゲーム

メモリーカードを差し込む

本体前面のMEMORY CARD差込口に差し込みます。

ソフトウェアによっては、使うMEMORY CARD差込口が指定されています。詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください

ゲームデータをセーブ／ロードする

ゲームデータのセーブやロードのしかたは、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアの画面または解説書に従ってください。

ゲームデータをコピー／削除する

1 **ブラウザ画面（35ページ）で、コピーまたは削除したいデータがセーブされているメモリーカードのアイコンを選び、◎ボタンを押す。**

2 **方向キーでコピーまたは削除したいデータのアイコンを選び、◎ボタンを押す。**

3 **方向キーで「コピー」または「削除」を選び、◎ボタンを押す。**

コピーするときは、メモリーカードが2枚差し込まれていることを確かめてください。

「削除」を選んだときは、手順5へ進みます。

4 **方向キーでコピー先を選び、◎ボタンを押す。**

5 **方向キーで「はい」を選び、◎ボタンを押す。**

データのコピーまたは削除中は、メモリーカードを抜かないでください。

6 **コピーまたは削除が完了したら、ⓧボタンを押す。**

ゲームデータの詳細を確かめるには

手順2でデータのアイコンを選び、△ボタンを押すと、データの詳細を確かめられます。

! 次のことはできません

- "PlayStation 2"規格ソフトウェアのゲームデータを、メモリーカード（SCPH-1020）にセーブしたり、コピーしたりすることはできません。
- "PlayStation"規格ソフトウェアのゲームデータを、"PlayStation 2"専用メモリーカードにセーブすることはできません。ただし、バックアップ用に"PlayStation"規格ソフトウェアのゲームデータを、メモリーカード（SCPH-1020）から"PlayStation 2"専用メモリーカードにコピーすることはできます。
  "PlayStation 2"専用メモリーカードに保存された、"PlayStation"規格ソフトウェアのゲームデータは、ロードできないのでご注意ください。

音楽CDを聞く

再生する

1 **電源を入れ、ディスクをセットする（••▶16ページ）。**
「ゲームを始める」の手順1〜4に従って操作してください。トラックが表示されます。

2 **方向キーで再生したいトラックを選び、◎ボタンを押す。**
再生が始まります。

ディスクをセットしてから電源を入れたときは、自動的にトラックが表示されます

ブラウザ画面からも再生できます（••▶35ページ）

DTS音声を再生するときのご注意
DTS音声を再生するときは、DIGITAL OUT端子にDTSデコーダー内蔵機器をつなぎます（••▶13ページ）。AV MULTI OUT（AVマルチ出力）端子やDTSデコーダーを内蔵していない機器につなぐと、大きなノイズが出ますので注意してください。

再生中の曲を操作する

方向キーで画面上のアイコンを選び、◎ボタンを押す。

アイコン（ボタン*）		操作
⏮	（L1ボタン）	再生中の曲または前の曲の頭出し
◀◀	（L2ボタン）	早戻し
▶▶	（R2ボタン）	早送り
⏭	（R1ボタン）	次の曲の頭出し
▶	（STARTボタン）	再生
❚❚	（STARTボタン）	一時停止
■	（SELECTボタン）	停止

* （　）内のアナログコントローラ（DUALSHOCK 2）のボタンを押すと、直接操作できます。

別売りの "PlayStation 2" 専用DVDリモートコントローラからも操作できます

再生を終える

1 **方向キーで■を選び、◎ボタンを押す。**
再生が終了します。本体前面の⏏ボタンを押してディスクを取り出してください。

いろいろな再生をする

「再生モード」と「繰り返し」の設定ができます。

再生モード	標準	音楽CDの曲順どおりに再生する
	プログラム	指定した曲順で再生する
	シャッフル	ランダムな曲順で再生する
繰り返し	切	繰り返して再生しない
	全曲	全曲を繰り返して再生する
	1曲	1曲を繰り返して再生する

1 **ブラウザ画面（35 ページ）で音楽 CD のアイコンを選び、△ボタンを押す。**
再生設定画面が表示されます。

2 **方向キーで「再生モード」または「繰り返し」を選び、◎ボタンを押す。**

3 **方向キーで設定内容を選び、◎ボタンを押す。**
「プログラム」を選んだときは、曲順を設定する画面が表示されます。再生したいトラックをすべて選んでください。

4 **✕ボタンを押す。**
ブラウザ画面が表示されます。

5 **方向キーで音楽CDのアイコンを選び、◎ボタンを押す。**
トラックが表示され、設定内容が画面左下に表示されます。

6 **方向キーで再生したいトラックを選び、◎ボタンを押す。**
再生が始まります。

トラックを表示している画面からも「再生モード」と「繰り返し」が設定できます
画面の左上にある音楽CDのアイコンを方向キーで選び、△ボタンを押してください。

「再生モード」と「繰り返し」を組み合わせて使うことができます

DVDビデオを見る

DVDプレーヤーは次の方法で操作できます。操作のしかたによって使える機能が異なります。

- 画面上の操作パネルを使う。
- アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）で直接操作する。
- 別売りの"PlayStation 2"専用DVDリモートコントローラで操作する。

ここでは、操作パネルを使った操作のしかたを説明します。

DVDビデオを再生するにあたって

- 再生するDVDビデオの説明書も必ずご覧ください。
- DVDビデオによっては、制作者の意図により、あらかじめ再生状態が決められています。本機ではDVDビデオに設定されている方法に従って再生するため、**本書に記載されている手順で操作しても、機能しない場合があります。**

操作パネルを使う

1 DVDビデオを再生する（24ページ）。

2 SELECTボタンを押す。

操作パネルが表示されます。もう1度SELECTボタンを押すと、表示位置が変わります。

3 方向キーでアイコンを選び、◎ボタンを押す。

操作パネルを消すとき

SELECTボタンを押す（１回または２回）か、⊗ボタンを押します。

操作項目一覧

操作パネルでは、表内の項目を操作できます。

アイコン		操作
	メニュー	DVDビデオ内のメニューを表示する
	トップメニュー	DVDビデオ内のメニューを表示する
	リターン	DVDビデオ内のメニューを表示中にひとつ前の選択画面に戻す
♪	音声切り換え	複数の音声が記録されているDVDビデオの音声を切りかえる

アイコン		操作
	アングル 切り換え	同じ場面が複数のアングル（角度）から記録されているDVDビデオのアングルを切りかえる
	字幕切り換え	字幕が記録されているDVDビデオの字幕の表示や言語を切りかえる
	ジャンプ	タイトル／チャプター／時間を指定して再生する（→25ページ）
	設定	言語／画像／視聴項目／音声の設定などを行う（→29ページ）
	時間表示	再生中のタイトル番号／チャプター番号／経過時間などの情報を表示する（→26ページ）
?	ヘルプ	アナログコントローラを使って操作できる項目を表示する
0～9	チャプタージャンプ	再生したいチャプター番号を入力する（→25ページ）
／	前／次	前／次のチャプターを表示する
／	可変サーチ	画像を見ながら目的の場面を探す（→25ページ）
／	スロー	スロー再生する
	再生	DVD ビデオを再生する
	一時停止	再生を一時止める
	停止	再生を止める（→25ページ）
A-B	A-Bリピート	指定した部分を繰り返して再生する（→28ページ）

アイコン		操作
SHUF	シャッフル	タイトル／チャプターを記録されている順番に関係なく再生する（→28ページ）
PGM	プログラム	タイトル／チャプターを指定した順番に再生する（→27ページ）
	リピート	タイトル／チャプターを繰り返して再生する（→28ページ）
P LIST	オリジナル／プレイリスト	DVD-RW（VRモード）のタイトルの種類を切りかえる（→26ページ）
CLEAR	クリア	選んだ数字や再生モードの設定を取り消す（→28ページ）

アナログコントローラを使って直接操作できる項目は、? で確認できます

アナログコントローラから直接操作するときは、操作パネルの表示を消してください。

! 再生状態によって、操作や設定ができない項目があります

DVDビデオを再生する

1 電源を入れ、ディスクをセットする（→16ページ）。

「ゲームを始める」の手順1～4に従って操作してください。再生が始まります。

ディスクをセットしてから電源を入れたときは、自動的に再生が始まります

ブラウザ画面からも再生できます（35ページ）

再生を終える ■

1 **再生中に操作パネル（23ページ）の■を選び、◎ボタンを押す。**
DVDの再生が止まります。本体前面の⏏ボタンを押してディスクを取り出してください。

止めたところから再生する（つづき再生）

1 **再生中に操作パネル（23ページ）の■を選び、◎ボタンを押す。**

2 **方向キーで►を選び、◎ボタンを押す。**
手順1で再生を止めたところから、再生が始まります。

つづき再生を解除する

手順1のあと、もう1度■を選び、◎ボタンを押します。

場所を選んで再生する

チャプター番号を直接指定する（チャプタージャンプ）

1 **再生中に操作パネル（23ページ）の数字を選び、◎ボタンを押す。**
選んだ場所の再生が始まります。
1桁のチャプター番号を指定する場合は、「01」のように指定します。

タイトル番号やチャプター番号、時間を指定する

1 **再生中に操作パネル（23ページ）の↷を選び、◎ボタンを押す。**

2 **方向キーで指定したい項目を選び、◎ボタンを押す。**

Title	タイトル番号を指定する
Chapter	チャプター番号を指定する
C XX:XX:XX（またはT XX:XX:XX）	チャプター（またはタイトル）の経過時間を指定する

3 **方向キーで再生したい場所を選び、◎ボタンを押す。**
選んだ場所の再生が始まります。

場面を探しながら再生する（可変サーチ）◀◀ ▶▶

早送りや早戻しをして、見たいところを探します。

1 **再生中に操作パネル（23ページ）の◀◀または▶▶を選び、◎ボタンを押したままにする。**
◎ボタンを押したまま方向キー上または下を押すと、サーチする速さが切りかわります。

- サーチ3
- サーチ2
- サーチ1
- スロー

2 **見たい場面になったら、◎ボタンを離す。**
通常の再生に戻ります。

アナログコントローラで操作するときは

再生中にL2ボタンまたはR2ボタンを押したまま、方向キー上または下を押します。見たい場面になったら、L2ボタンまたはR2ボタンを離します。

情報を表示する

再生中のタイトル番号や経過時間などを表示します。

1 再生中に操作パネル（➡23ページ）の を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

Title X Chapter X	タイトル番号と チャプター番号
Title X Chapter X C XX:XX:XX	再生中のチャプターの 経過時間
Title X Chapter X C－XX:XX:XX	再生中のチャプターの 残り時間
Title X Chapter X T XX:XX:XX	再生中のタイトルの 経過時間
Title X Chapter X T－XX:XX:XX	再生中のタイトルの 残り時間
（表示なし）	

DVD-RWのオリジナルとプレイリストを選ぶ P LIST

DVD-RW（VRモード）で再生するタイトルの種類を選べます。

1 停止中に操作パネル（➡23ページ）の P LIST を選び、◎ボタンを押す。

◎ボタンを押すたびに、オリジナルとプレイリストが切りかわります。

オリジナル	実際に記録されているタイトルを再生する
プレイリスト	オリジナルを元に編集して作られたタイトルを再生する 通常はプレイリストが再生される

DVD-RW（VRモード）では、スロー再生（逆方向）ができません

つづき再生中は選択できません

つづき再生を解除して（➡25ページ）から選択してください。

再生モードを使う

再生モードを設定すると、好きな順番でタイトルやチャプターを再生したり、お気に入りの場面だけを繰り返して再生したりできます。再生モードには、次の4つがあります。

- プログラム再生（⇢27ページ）
- シャッフル再生（⇢28ページ）
- リピート再生（⇢28ページ）
- A-Bリピート（⇢28ページ）

ここでは、操作パネル（⇢23ページ）を使った操作のしかたを説明します。

再生モードは組み合わせることができます

プログラム再生／シャッフル再生／リピート再生を組み合わせて再生できます。ただし、組み合わせによっては、シャッフル再生や、リピート再生の種類は選べません。

再生モードに対応していない場合があります

本機はDVDビデオに設定されている方法に従って再生します。そのため、DVDビデオによっては、再生モードが設定できないものがあります。

プログラム再生 PGM

プログラムを設定して、タイトルやチャプターを好きな順に再生します。

1 **再生中に操作パネル（⇢23ページ）の PGM を選び、◎ボタンを押す。**

2 **方向キーでプログラム番号を選び、◎ボタンを押す。**
ひとつもプログラムの設定をしていないときは、「1. タイトル」だけを選べます。

3 **方向キーで再生したいタイトル番号を選び、◎ボタンを押す。**

4 **方向キーで再生したいチャプター番号を選び、◎ボタンを押す。**
すべてのチャプターを再生するときは、「全部」を選びます。
さらにプログラムを設定するときは、手順2～4を繰り返します。

5 **STARTボタンを押す。**
プログラム再生が始まります。

プログラム再生が終わっても、設定したプログラムは解除されません

解除するときは「オールクリア」を選び、◎ボタンを押してください。

DVDビデオ

シャッフル再生 SHUF

ディスクに記録された順番に関係なく、タイトルやチャプターをランダムに再生します。再生する順番は、シャッフル再生をするたびに変わります。

1 操作パネル（→23ページ）の SHUF を選び、◎ボタンを押す。
◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

タイトル シャッフル	タイトルを記録された順番に関係なく再生する
チャプター シャッフル	チャプターを記録された順番に関係なく再生する
シャッフル 切	シャッフル再生を解除する

2 方向キーで► を選び、◎ボタンを押す。

リピート再生

タイトルやチャプターを繰り返し再生します。

1 操作パネル（→23ページ）の を選び、◎ボタンを押す。
◎ボタンを押すたびに、次のように切りかわります。

ディスク リピート	全タイトルを繰り返し再生する
タイトル リピート	タイトルを繰り返し再生する
チャプター リピート	チャプターを繰り返し再生する
リピート 切	リピート再生を解除する

2 方向キーで► を選び、◎ボタンを押す。

A-B リピート A-B

繰り返し再生したい部分を指定して、再生します。

1 再生中に操作パネル（→23ページ）の A-B を選び、繰り返したい部分の始点（A点）で ◎ボタンを押す。
始点（A点）が設定されます。

2 A-B を選んだまま、繰り返したい部分の終点（B点）で◎ボタンを押す。
終点（B点）が設定され、指定した部分が繰り返し再生されます。

再生モードを解除する CLEAR

再生モードを解除して、通常の再生に戻します。

1 操作パネル（→23ページ）の CLEAR を選び、◎ボタンを押す。
画面に「再生モードをクリアしました。」と表示され、通常の再生に戻ります。

再生モードを組み合わせて設定しているときは、すべての再生モードが解除されます

DVDプレーヤーを設定する

音声や画質の調整、DVDビデオを再生するときの字幕やメニューの表示言語、視聴年齢制限など、DVDプレーヤーのさまざまな機能を設定します。

設定できない場合があります

本機はDVDビデオに設定されている方法に従って再生します。そのため、DVDビデオによっては、設定が変更されなかったり、情報が表示されなかったりして、再生方法を設定できないものがあります。

次の設定は、再生中やつづき再生中は選択できません。つづき再生を解除して（➡25ページ）から選択してください

- 言語設定の「メニュー言語」、「音声言語」、「字幕言語」
- 画面設定の「TVタイプ」、「プログレッシブ」
- 視聴設定の「視聴年齢制限」
- オーディオ設定の「音声デジタル出力」の「DTS」、および「音声トラック自動選定モード」

次の手順で設定画面の項目を選びます。

1 操作パネル（➡23ページ）の を選び、◎ボタンを押す。

設定画面が表示されます。

2 方向キーで「言語設定」、「画面設定」、「視聴設定」、「オーディオ設定」の中から設定したい項目を選び、◎ボタンを押す。

選択した設定項目の画面が表示されます。

3 方向キーで項目を選び、◎ボタンを押す。

項目の設定内容が選べるようになります。

4 方向キーで設定内容を選び、◎ボタンを押す。

設定が終了します。設定内容については、それぞれの説明をご覧ください（➡29～34ページ）。

本書の説明で下線が付いている項目は、お買い上げ時の設定です

設定を終了して操作パネルに戻るには、SELECTボタンを押します

次のとき、設定した内容が保存されます

- 停止したとき（つづき再生の停止も含む）
- ディスクカバーを開けたとき

表示や音声の言語を設定する（言語設定）

画面に表示される文字の言語や音声の言語を設定することができます。DVDビデオに記録されていない言語を選んだときは、記録されている言語のいずれかが選ばれます。

メニュー言語	DVDビデオのメニュー言語を切りかえる
音声言語	DVDビデオの音声言語を切りかえる
字幕言語	DVDビデオの字幕言語を切りかえる

字幕言語で「音声連動」を選ぶと

音声の言語に合わせて字幕の言語が切りかわります。

画像の設定をする（画面設定）

テレビに表示する画像の大きさや、画質などの設定をします。

TVタイプ

テレビに表示する画像の大きさを、つないだテレビの種類に合わせて設定します。

16:9	ワイドテレビ（16:9）につないだとき
4:3 レターボックス	画面比率が4:3のテレビで、画面の上下に帯を入れてワイド画像を元の比率で表示するとき
4:3 パンスキャン	画面比率が4:3のテレビで、ワイド画像の一部を自動的にカットして画面全体に表示するとき

「プログレッシブ」を「入」にすると、「TVタイプ」は「16:9」に設定されます

DNR（Digital Video Noise Reduction）

画像のざらつきを減らし、はっきりさせることができます。

切	DNRを使わないとき
DNR1	画像のざらつきや色のノイズを減らすとき
DNR2	DNR1よりも強くノイズを減らすとき

「DNR 2」を選んだときは

画像のざらつきは軽減されますが、残像が現れやすくなります。残像が現れるときは、「切」にしてください。

DVDビデオによっては、DNRの効果がわかりにくいものがあります

「プログレッシブ」を「入」にすると、「DNR」は「切」に設定されます

輪郭強調

画像の輪郭をくっきりさせたり、やわらかくさせたりして、画質を調整します。値が大きいほど画像の輪郭がくっきりします。通常は、「0」に設定します。

•-2	•-1	•0	•+1	•+2

DVD ビデオによっては、輪郭強調の効果がわかりにくいものがあります

状態表示

画面の右上に操作情報を数秒間表示します。

入	操作情報が数秒間表示される
切	操作情報を表示しない

プログレッシブ

プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとケーブル*で、静止画／文字／横線の多い場面などで高品質な映像を再現できます。

* "PlayStation 2"専用コンポーネントAVケーブルと"PlayStation 2"専用D端子ケーブル（音声出力端子付き）が、プログレッシブ映像に対応しています。

入	プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビにつないでいるとき
切	通常のテレビ（インターレース方式）につないでいるとき

画像が乱れたり、映らなくなったりしたら

- プログレッシブ方式に対応していないテレビにつないでいるときは「切」にしてください。「入」にすると、DVDビデオの画像が乱れたり映らなくなったりします。その場合は、次の手順で「切」に戻します。
  1. DVDビデオがセットされていることを確かめる。
  2. 本体前面の I/⏻/RESET ボタンを押し、すぐにアナログコントローラ（DUALSHOCK 2）*のSTARTボタンを押す。
     STARTボタンを押したままの状態でしばらく待ちます。「プログレッシブ」が「切」に戻り、DVDビデオの画像が正常に表示されるようになります。解除は本体情報画面の「プログレッシブ設定解除」（••▶ 39ページ）からもできます。
     * コントローラは、コントローラ端子1に接続してください。
- DVD ビデオの映像素材のうち、ビデオ素材をプログレッシブ出力する場合、映像の一部が不自然になることがあります。そのときは「切」にして、インターレース方式でご覧ください。

「入」にすると、「TVタイプ」（••▶ 30ページ）が自動的に「16:9」に設定されます

DVD-RW（VR モード）を再生するときは、インターレース方式だけで出力されるため、設定項目の「プログレッシブ」が表示されません

視聴項目を設定する（視聴設定）

一時停止モード

一時停止にしたときの画像の状態を設定します。

自動	動きの激しい被写体のある画像がぶれずに表示される。通常は「自動」にしておく
フレーム	動きの少ない被写体の画像が高い解像度で表示される

視聴年齢制限

DVDビデオによっては、地域ごとに設けられたレベル（見る人の年齢など）によって視聴が制限されています。このようなときは、視聴年齢制限レベルを設定することができます。設定するレベルの数字が小さいほど、制限が厳しくなります。

視聴年齢制限を設定する

1 方向キーで「視聴年齢制限」を選び、◎ボタンを押す。

暗証番号の登録画面が表示されます。すでに登録されているときは、入力画面が表示されます。

2 方向キーで数字を選び、◎ボタンを押す。

手順2を繰り返して4桁の暗証番号を入力します。入力を取り消すときは、⊗ボタンを押します。暗証番号を登録するときは、確認のため、もう1度入力が必要です。

3 **方向キーで「使用地域」を選び、◎ボタンを押す。**

「使用地域」の選択項目が表示されます。

4 **方向キーで視聴年齢制限レベルの基準にする地域を選び、◎ボタンを押す。**

「その他」を選んだときは、「地域コード」（➡32ページ）を入力します。

5 **方向キーで「レベル」を選び、◎ボタンを押す。**

「レベル」の選択項目が表示されます。

6 **方向キーで制限するレベルを選び、◎ボタンを押す。**

視聴年齢制限を解除する

停止中に、「視聴年齢制限を設定する」の手順6で「レベル」を「切」にします。

地域コードを入力する

地域コードを入力するには、手順4で「その他」を選びます。方向キーでコードの1文字目を選び、方向キー右を押します。方向キーでコードの2文字目を選び、◎ボタンを押します。

使用地域	コード	使用地域	コード	使用地域	コード
イギリス	GB	スウェーデン	SE	ノルウェー	NO
イタリア	IT	スペイン	ES	フィリピン	PH
インドネシア	ID	タイ	TH	フィンランド	FI
オーストリア	AT	台湾	TW	フランス	FR
オランダ	NL	中国	CN	ベルギー	BE
カナダ	CA	デンマーク	DK	香港	HK
韓国	KR	ドイツ	DE	マレーシア	MY
シンガポール	SG	日本	JP	ロシア	RU
スイス	CH				

暗証番号を変更する

「視聴年齢制限を設定する」の手順2のあと、次の手順で変更します。

1 **方向キーで「暗証番号変更」を選び、◎ボタンを押す。**

暗証番号の変更画面が表示されます。

2 **方向キーで数字を選び、◎ボタンを押す。**

手順2を繰り返して4桁の暗証番号を入力します。確認のため、もう1度入力します。

視聴年齢制限が設定されたディスクを再生する

1 DVDビデオを再生する（••▶24ページ）。
視聴年齢制限レベルを一時的に変更する画面が表示されます。

2 方向キーで「はい」を選び、◎ボタンを押す。
暗証番号の入力画面が表示されます。

3 方向キーで数字を選び、◎ボタンを押す。
手順3を繰り返して4桁の暗証番号を入力すると、再生が再開されます。停止すると、視聴年齢制限は設定されていたレベルに戻ります。

登録した暗証番号を忘れてしまったとき
「故障かな？と思ったら」（••▶52ページ）をご覧ください。

暗証番号の設定をしないと、設定値は変更できません

再生モードが使えないことがあります
視聴年齢制限を設定できるDVDビデオによっては、再生モード（••▶27〜28ページ）が使えません。

音声を設定する（オーディオ設定）

音声デジタル出力
デジタル入力端子のあるオーディオ機器につないだときの、音声信号の出力を設定します。

! ドルビーデジタルデコーダーやDTSデコーダーを内蔵していない機器をつないでいるとき
必ず各項目を「切」にしてください。「入」にすると、音声が出力されなかったり変な音がしたりすることがあります。

光デジタル出力
DIGITAL OUT端子の出力を設定します。

入	音声を光デジタルで出力するとき 「ドルビーデジタル」および「DTS」の項目が表示される
切	音声を光デジタルで出力しないとき 「ドルビーデジタル」および「DTS」の項目は表示されない

ドルビーデジタル
ドルビーデジタル信号の出力を設定します。

入	ドルビーデジタルデコーダーを内蔵している機器につないだとき
切	ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していない機器につないだとき

DTS

DTS（Digital Theater System）信号の出力を設定します。

入	DTSデコーダーを内蔵しているオーディオ機器をつないだとき
切	DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器をつないだとき

音声トラック自動選定モード

複数の音声記録方式が用意されているDVDビデオを再生するときに、音声チャンネル数の最も多い音声記録方式を優先して再生します。通常、PCM（Pulse Code Modulation）、ドルビーデジタル、DTSの順番で、音声記録方式が優先されます。各方式の音声チャンネル数が同じ場合も、この順番で優先されます。

入	優先する
切	優先しない

「音声デジタル出力」で「DTS」（→34ページ）を「切」にしていると、DTS音声は再生されません

DVD ビデオによっては優先する音声があらかじめ決められています

この場合、DVDビデオ内に設定されている順番が優先されます。

DVDビデオ音量

DVDビデオの音声出力レベルが低いときに設定します。「音声デジタル出力」の「光デジタル出力」（→33ページ）が「切」になっているときだけ、変更できます。

+2	+1よりも音量が上がる
+1	標準よりも音量が上がる
標準	通常は「標準」にする

音がひずむことがあります

「+2」や「+1」にすると、音がひずむことがあります。そのときは「標準」にしてください。適切な音量に設定しないと耳に悪い影響を及ぼしたり、スピーカーが故障したりする原因となります。

メインメニューを表示する

メインメニューは、本機の電源を入れると表示される画面です。情報を見たり、いろいろな機能を設定したりすることができます。メインメニューからは、次の3つの画面に進めます。

- ブラウザ画面（35ページ）
- システム設定画面（36ページ）
- 本体情報画面（38ページ）

1 本機の電源を入れる（15ページ）。
しばらくすると、メインメニューが表示されます。

ディスクが入っている状態で電源を入れると
メインメニューは表示されません。メインメニューを表示するには、本体前面の⏏ボタンを押してディスクを取り出したあと、本体前面のI/⏻/RESETボタンを押してリセットします。

ブラウザ画面を使う

ブラウザ画面では次のことができます。

- メモリーカードにセーブしてあるデータのコピー／削除
- ゲームの開始
- 音楽CDの再生
- DVDビデオの再生

1 メインメニューを表示する（35ページ）。

2 方向キーで「ブラウザ」を選び、◎ボタンを押す。
ブラウザ画面が表示されます。

3 ディスクやメモリーカードをセットする。
ブラウザ画面にアイコンが表示されます。

4 方向キーでアイコンを選び、◎ボタンを押す。

- メモリーカードを選んだときは、メモリーカード内のデータが表示されます。ゲームデータのコピーや削除をするときは、「ゲームデータをコピー／削除する」（⇒20ページ）をご覧ください。
- "PlayStation 2"規格および"PlayStation"規格ソフトウェアを選んだときは、ゲームが始まります。
- 音楽CDを選んだときは、音楽CDのトラックが表示されます。CDを再生するときは、「再生する」（⇒21ページ）をご覧ください。
- DVDビデオを選んだときは、DVDビデオの再生が始まります。

「データがありません。」と表示されたときは

メモリーカードやディスクなどが、本機にセットされていないときは、ブラウザ画面に「データがありません。」と表示されます。

システム設定画面を使う

システム設定画面では、言語や時刻の表示、音声や映像の出力などを設定できます。

1 メインメニューを表示する（⇒35ページ）。

2 方向キーで「システム設定」を選び、◎ボタンを押す。

システム設定画面が表示されます。

3 方向キーで設定項目を選び、◎ボタンを押す。

選択した項目の設定内容が選べるようになります。

4 方向キーで設定内容を選び、◎ボタンを押す。

設定内容については、それぞれの説明をご覧ください（⇒37～38ページ）。

本書の説明で下線が付いている項目は、お買い上げ時の設定です

設定した内容は保存されます
本機をリセットしたり、電源を切ったりしても、設定した内容は保存されます。

時刻合わせ

日付と時刻が設定できます。方向キーを使って、「年」、「月」、「日」、「時」、「分」、「秒」を設定します。最後に◎ボタンを押すと設定されます。

詳細設定

「時刻合わせ」で△ボタンを押すと、日付の表示のしかたやタイムゾーンなどが設定できます。方向キーと◎ボタンを使って設定します。

時間表示	12時間表示または24時間表示を設定する
日付表示	年月日の並び順を設定する
タイムゾーン	該当するタイムゾーンを設定する
サマータイム設定	標準またはサマータイムを設定する（通常は標準を選ぶ）

画面サイズ

テレビの表示サイズを設定します。

4:3	画面の比率が4:3のテレビにつないだとき
フル*	画面の比率が4:3のテレビにつなぎ、上下の帯を消したいとき
16:9	ワイドテレビ（16:9）につないだとき

* 「フル」の画面表示はシステム設定画面／ブラウザ画面／音楽CD画面に対応しています。

光デジタル出力

DIGITAL OUT端子の出力を設定します。

入	音声を光デジタルで出力する
切	音声を光デジタルで出力しない

コンポーネント映像出力

次のケーブル（すべて別売り）を使うときは、つなぐテレビの入力端子に合わせて設定が必要です。

- "PlayStation 2"専用コンポーネントAVケーブル
- "PlayStation 2"専用D端子ケーブル（音声出力端子付き）
- マルチAVケーブル（VMC-AVM250　ソニー株式会社商品）

Y Cb/Pb Cr/Pr	次の入力端子につなぐとき ●コンポーネントビデオ入力端子 ● D映像入力端子 ● AVマルチ入力端子*
RGB	AVマルチ入力端子につなぐとき

* AVマルチ入力端子がY CB/PB CR/PR入力に対応している場合

「RGB」に設定すると
コンポーネント映像出力を「RGB」に設定すると、"PlayStation 2"規格および"PlayStation"規格ソフトウェアの映像だけが「RGB」で出力されます。DVDビデオを見るときは、自動的に「Y Cb/Pb Cr/Pr」に切りかわります。

リモートコントローラ

別売りの"PlayStation 2"専用DVDリモートコントローラでゲームを操作するときの設定をします。

ゲームプレイ機能 入	リモートコントローラで操作する
ゲームプレイ機能 切	リモートコントローラで操作しない

「ゲームプレイ機能 入」に設定したときのご注意

- ソフトウェアによっては、リモートコントローラからのボタン操作が正常に動作しないことがあります。
- リモートコントローラで複数のボタンを同時に押しても機能しません。
- 一部のソフトウェアでは、本機のコントローラ端子1からコントローラを抜いたときに、ソフトウェアで意図されたとおりに動作しないことがあります。その場合は、「ゲームプレイ機能 切」に設定してください。

表示言語

メインメニュー／ブラウザ画面／システム設定画面／本体情報画面で、表示される言語を設定します。

日本語	日本語で表示する
英語	英語で表示する

本体情報画面を使う

本体情報画面では、本体の各種機能のバージョンを確かめられます。機能によっては詳細設定ができます。

1 メインメニュー（→35ページ）で、△ボタンを押す。

本体情報画面が表示されます。

詳細設定

「本体」／「PlayStation®ドライバー」／「DVDプレーヤー」の詳細設定ができます。「DVDプレーヤー」は、DVDプレーヤーの「プログレッシブ」が「入」に設定されているときだけ詳細設定ができます。

1 方向キーで機能を選び、△ボタンを押す。

選択した機能の設定項目が表示されます。

2 設定項目を選び、◎ボタンを押す。

設定できる内容が表示されます。

3 設定内容を選び、◎ボタンを押す。
設定内容については、それぞれの説明をご覧ください（➡39〜40ページ）。

本書の説明で下線が付いている項目は、お買い上げ時の設定です

本体

本機には、ディスクを最適な状態で使えるように設定する機能があります。「自動診断」を「する」にすると、セットしたディスクを最適な状態で再生します。

自動診断

しない	自動診断を設定しない
する	自動診断を設定する

次のときにお買い上げ時の設定に戻ります

- "PlayStation 2"規格および"PlayStation"規格ソフトウェアや、DVDビデオを再生したとき
- 本機をリセットしたとき
- 電源を切ったとき

PlayStation® ドライバー

"PlayStation"規格ソフトウェアを、より快適に遊ぶための設定ができます。

次のときにお買い上げ時の設定に戻ります

- 電源を切ったとき

ディスク読み込み速度

標準	通常の速さで読み込む
高速	高速で読み込む

次のようなソフトウェアでは「標準」を選んでください

- 「高速」にしても効果がわかりにくい 。
- 高速での読み込みに対応していない 。

テクスチャマッピング

標準	通常の方法で表示する
補間処理	画面の粗さを少なくして表示する

次のようなソフトウェアでは「標準」を選んでください

- 「補間処理」にしても、効果がわかりにくい。
- 「補間処理」にすると、画像が乱れる 。

DVDプレーヤー

プログレッシブに対応していないテレビで、DVDプレーヤーの「プログレッシブ」を「入」にすると、DVDの画像が乱れたり、映らなくなったりします。DVDプレーヤーの「プログレッシブ」は次の方法でも解除できます。DVDビデオのディスクは取り出しておいてください。

プログレッシブ設定解除

しない	プログレッシブを設定したままにする
する	プログレッシブの設定を解除する

1 本体情報画面を表示する。

2 方向キーで「DVDプレーヤー」を選び、Ⓐボタンを押す。
「プログレッシブ設定解除」が表示されます。

3 ◎ボタンを押す。

4 方向キーで「する」を選び、◎ボタンを押す。

5 ⊗ボタンを2回押す。
メインメニューまで戻ります。

6 本体前面の≙ボタンを押して、DVDビデオをセットする。

7 ディスクカバーを閉める。
再生が始まります。

次の場合は解除されません

- 手順4で「する」を選んだあと、DVDビデオを再生しなかったとき
- 手順6の前にリセットしたときや、電源を切ったとき

設定について

DVDプレーヤーで「プログレッシブ」を「切」にしているときは、「DVDプレーヤー」の「詳細設定」は表示されません。

ネットワークにつなぐ

ネットワークに接続してオンラインゲームが楽しめます。本機で遊べるオンラインゲームは、次のとおりです。詳しくは、当社ホームページのサポートページ（http://www.playstation.jp/info/）をご覧いただくか、インフォメーションセンター（➡裏表紙）へお問い合わせください。

オンラインゲームの種類	本機での対応
"PlayStation 2"専用ハードディスクドライブを使わないゲーム	遊べます
"PlayStation 2"専用ハードディスクドライブが必要なゲーム	遊べません

"PlayStation BB Unit"対応表示のあるゲームについて

"PlayStation BB Unit"対応表示のあるゲームには、"PlayStation 2"専用ハードディスクドライブを必要とするゲームがあるため、本機で遊べないことがあります。

別売りの"PlayStation 2"専用ネットワークアダプターを購入する必要はありません

本機は、NETWORK接続端子を搭載しているため、直接ネットワークに接続できます。

ネットワーク接続に必要なもの

オンラインゲームで遊ぶには、次の準備が必要です。

- インターネットサービスプロバイダーとのブロードバンド回線 * の契約
- 市販のEthernet（イーサネット）ケーブル
- 別売りの"PlayStation 2"専用メモリーカード（8MB）

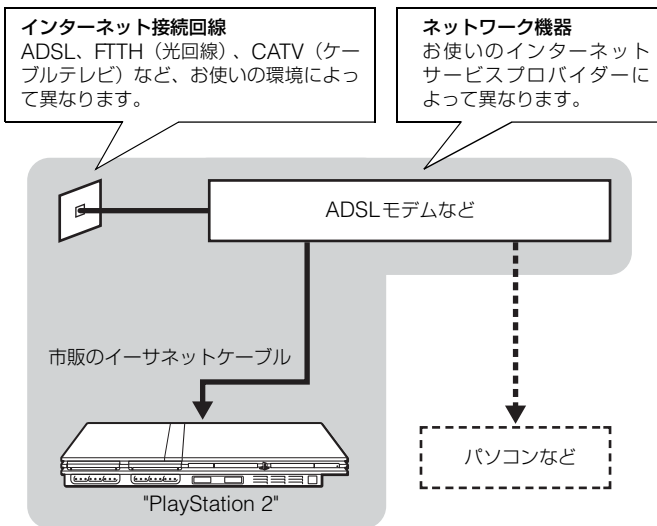
* ADSL、FTTH（光回線）、CATV（ケーブルテレビ）インターネットなど、イーサネットケーブルを使って接続する回線のことです。

次のことに注意してください

- ダイヤルアップやISDN回線では利用できません。
- インターネットサービスプロバイダーによっては、ネットワークを設定するときにパソコンが必要になります。
- イーサネットケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルがあります。詳しくは、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。

イーサーネットケーブルをつなぐ

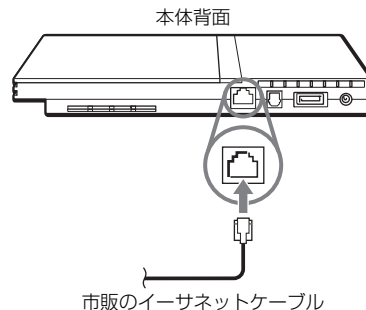
本体背面のNETWORK接続端子からイーサネットケーブルを使ってネットワークにつなぎます。「100BASE-TX」と「10BASE-T」タイプのネットワークに接続できます。詳しくは、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。

一般的なつなぎかた

"PlayStation 2"とパソコンを同時にネットワークにつなぐときは

「ルーター」や「ハブ」と呼ばれるネットワーク機器が必要になることがあります。詳しくは、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。

本体につなぐ

電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとにコンセントにつないでください

1 本体背面のネットワーク接続端子にイーサネットケーブルを差し込む。

2 ネットワーク機器にイーサネットケーブルを差し込む。

接続方法は、ネットワーク機器によって異なります。詳しくは、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。

間違ってつながないでください

次のようなネットワークや回線につなぐと、必要以上の電流が流れて発熱や火災、故障の原因となります。

- 「100BASE-TX」と「10BASE-T」タイプ以外のネットワーク
- 一般電話回線
- ISDN（デジタル）対応公衆電話のジャック
- ホームテレホンやビジネスホンの回線
- PBX（構内交換機）回線

ネットワークを設定する

イーサネットケーブルを使って本機をつないだら、ネットワークの設定が必要です。設定方法はオンラインゲームによって異なります。詳しくは、オンラインゲームの解説書をご覧ください。

設定に必要なもの

ネットワークの設定には次のものが必要です。あらかじめ準備しておいてください。

- 別売りの"PlayStation 2"専用メモリーカード（8MB）
- インターネットサービスプロバイダーから与えられた情報が書かれている資料

本機のMACアドレスは、本体情報画面で確かめられます（38ページ）

インターネットサービスプロバイダーによっては、ネットワークを利用するときに本機のMACアドレスが必要になります。

機器認証について

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、"PlayStation 2"のネットワーク接続において、著作権およびセキュリティ保護のため、DNAS（Dynamic Network Authentication System）という独自の機器認証システムを使用しています。DNASは、"PlayStation 2"がネットワークに接続するときに、"PlayStation 2"から機器ID、タイトル情報などのハードウェアおよびソフトウェアに関する情報をサーバーへ自動的に送信します。送信される情報には、個人を特定するものは一切含まれません。

その他

再生できるディスクについて

本機では、次のディスクを再生できます。

ディスクの種類	ディスクのマーク（ロゴ）
"PlayStation 2" 規格 DVD-ROM [12cm、銀色]	"" ／ "PlayStation 2" ロゴタイプ／ NTSC J ／「FOR JAPAN ONLY」
"PlayStation 2" 規格 CD-ROM [12cm、青色]	"" ／ "PlayStation 2" ロゴタイプ／ NTSC J ／「FOR JAPAN ONLY」
"PlayStation" 規格 CD-ROM [12cm、黒色]	"PlayStation" ロゴ／ NTSC J ／「FOR JAPAN ONLY」
音楽CD [12cm ／ 8cm]	COMPACT disc DIGITAL AUDIO
DVD ビデオ* [12cm ／ 8cm]	DVD VIDEO "DVD VIDEO" のロゴは商標です。
DVD-RW（VR モード） [12cm ／ 8cm]	DVD RW "DVD-RW" のロゴは商標です。

* 本機では、「DVD-R」「DVD-RW（ビデオモード）」「DVD+R」「DVD+RW」を、「DVDビデオ」として扱います。

"PlayStation 2"規格CD-ROMおよびDVD-ROM、"PlayStation"規格CD-ROMについて

本機では、 NTSC J に対応したディスクを再生できます。 NTSC U/C ／ NTSC C ／ PAL に対応したディスクは再生できません。

DVDビデオについて

- 本機では、NTSC方式で記録されたDVDビデオを再生できます。PAL方式やSECAM方式で記録されたDVDビデオは、再生できません。
- DVDビデオには、販売地域ごとに「地域番号（リージョンコード）」が割り当てられています。本機では、「ALL」または「2」を含む地域番号のディスクを再生できます。

DVD-R ／ DVD-RW ／ DVD+R ／ DVD+RWについて

- 傷や汚れ、記録状態、記録機の特性などが原因で再生できないものがあります。
- ファイナライズ作業をしていないディスクは、再生できません。
- 本機では、CPRM対応のDVD-RWに「1回だけ録画可能」の映像を記録した部分は再生できません。

音楽CDについて

本製品の音楽ディスク再生機能は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠して設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

DualDiscについて

DualDiscは、DVD規格に準拠した面と、音楽専用の面を組み合わせた両面ディスクです。この音楽専用の面は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠していないため、本製品での再生は保証致しません。

周辺機器について

別売りの周辺機器を使うときは、本機に対応したものをお買い求めください。

本機に対応していない周辺機器

本機は、次の別売り周辺機器に対応していません。

型名	製品名
SCPH-10400	"PlayStation BB Unit"(EXPANSION BAYタイプ 40GB)
SCPH-10390	"PlayStation BB Unit"(外付型 40GB)
SCPH-20401	"PlayStation 2"専用ハードディスクドライブ(EXPANSION BAYタイプ 40GB)
SCPH-20400	"PlayStation 2"専用ハードディスクドライブ(外付型 40GB)
SCPH-10350	"PlayStation 2"専用ネットワークアダプター(Ethernet)(EXPANSION BAYタイプ)
SCPH-10190	"PlayStation 2"専用ネットワークアダプター(Ethernet)(PC CARDタイプ)
SCPH-10090	"PlayStation 2"専用マルチタップ
SCPH-1070	マルチタップ
SCPH-10040	"PlayStation 2"専用縦置きスタンド
SCPH-10220	"PlayStation 2"専用縦置きスタンド(ハードディスクドライブ(外付型)対応)
SCPH-10110	"PlayStation 2"専用横置きスタンド
−	i™ S400(i.LINK)端子を使う製品*
SCPH-1040	対戦ケーブル

* i.LINK"および"i"は商標です。

"PlayStation 2"専用DVDリモートコントローラについて

- リモートコントローラを新しくお買い求めになるときは、"PlayStation 2"専用IRレシーバーが同梱されていないものを選んでください。
- 本機は、受光部を内蔵しているため、リモートコントローラだけで本機を操作できます。本体前面のコントローラ端子に"PlayStation 2"専用IRレシーバーを差し込んで使う必要はありません。
- リモートコントローラでは、本機のディスクカバーの開閉はできません。

マルチタップについて

本機で使えるマルチタップは、型名がSCPH-70120の"PlayStation 2"専用マルチタップ(別売)*です。それ以外のマルチタップは使えません。無理に接続すると、本機の故障の原因となります。

* "PlayStation 2"規格ソフトウェア/"PlayStation"規格ソフトウェアのどちらも遊べます。

使用上のご注意

お客様へ

本書に記載されている使用方法に従って、本製品をお使いください。製品本体の分解／内部解析／改造などを行うこと、および製品本体内部のチップなどに含まれるプログラムなどの著作物を無断で利用もしくは解析することを禁止します。上記をご了解いただいたうえで、お使いください。

従来の“PlayStation 2”との違いについて

本機では、対応している周辺機器や、ゲームの操作方法などが、従来の“PlayStation 2”と異なる場合があります。詳しくは、当社ホームページのサポートページ（http://www.playstation.jp/info/）をご覧いただくか、インフォメーションセンター（••▶ 裏表紙）へお問い合わせください。

本機の取り扱いについて

本機は、コンセントの近くで使ってください。不具合が起きたときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。

ACアダプターについて

付属のACアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）を使ってください。指定以外のACアダプターを使うと、故障の原因となります。

結露が起きたときは

本機やディスクを寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ直後などは、本体内部のレンズやディスクに露がつき（結露）、正しく動作しないことがあります。
結露が起きたときは、ディスクを取り出してから本機の電源を切り、電源コードのプラグを抜いた状態で数時間放置してください。
数時間たっても正常に動作しない場合は、インフォメーションセンター（••▶ 裏表紙）にご相談ください。

キャビネットを傷めないために

キャビネット（本体表面および付属のコントローラのプラスチック部分）に、揮発性のもの（殺虫剤など）をかけたり、ゴムやビニール製品などを長期間接触させたりしないでください。変質または変色したり、塗料がはげたりする原因となります。

お手入れについて

安全のため、お手入れをするときは電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

キャビネット（本体表面および付属のコントローラのプラスチック部分）

柔らかい布を水で薄めた中性洗剤にひたし、固くしぼった後、汚れを拭き取ってください。仕上げに乾いた布で拭いてください。

- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーは使わないでください。変質または変色したり、塗料がはげたりすることがあります。

通風孔

ほこりがたまっているときは、掃除機などでほこりを取り除いてください。

電源コードのプラグ

ほこりがたまっているときは、コンセントから電源コードのプラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

レンズについて

ディスクカバーの内側にあるレンズに触らないでください。また、ほこりが付かないように、ディスクを出し入れするとき以外は、必ずディスクカバーを閉じておいてください。レンズが汚れると、正しく動作しないことがあります。

ディスクについて

取り扱いかた

- 再生面を手で触らないように持ってください。
- 紙やテープを貼ったり、ペンなどで書き込みをしたりしないでください。
- 指紋やほこりなどでディスクが汚れると、画像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。

保管のしかた

- 直射日光が当たるところ、暖房器具の近くなど温度の高いところ、湿気の多いところに置かないでください。
- 長時間使わないときは、ケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけたりすると、そりの原因となります。

お手入れのしかた

- 柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭いてください。
- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

保証について

保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間中に正常な使用状態（取扱説明書などの注意書きに従った使用状態）で故障した場合は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて無料修理します。
- 保証期間内でも、次の場合は有料修理になります。

1）保証書（外箱に印刷）がない場合
2）保証書に、お買い上げ日、販売店印などがない場合
3）保証書が本機のものではない、本機のものと確認できない場合
4）使用上の誤り、他の製品から受けた障害
5）お買い上げ後の移動、輸送、落下、液体／異物の混入などによる故障および損傷
6）火災／地震／風水害／落雷／その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
7）一般家庭外（例えば業務用）で使用したことによる故障および損傷

- 保証期間内でも、次の場合は修理をお断りします。

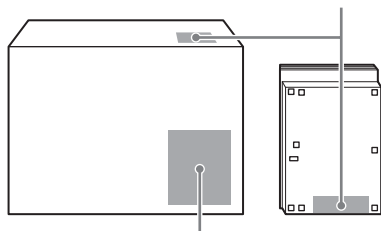
1）不当な修理／分解／改造などによる故障および損傷
2）"PlayStation 2"本体底面のラベルがない製品

- この製品の保証は日本国内においてだけ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この製品の保証は、当社および当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理

この製品の保証は、本規定に明示した期間／条件のもとにおいて修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、インフォメーションセンター（••▶ 裏表紙）に相談してください。

保証書について

- 保証書は、下図のように外箱の裏面に印刷されています。お買い上げ日と販売店名が保証書欄に記入されていることを確かめてください。
- 外箱のバーコードラベルの番号は、本機の製造番号と一致しています。バーコードラベルで本機の保証書であることが確認できない場合は、保証の対象となりません。
- 外箱を捨てたり、保証書を切り取ったりしないでください。保証書とバーコードラベルを確かめるために必要です。また、修理に出すとき、製品保護のためにも必要です。

バーコードラベルや保証書の位置は、製品によって異なる場合があります。

主な仕様

本体

電源	DC IN 8.5V
消費電流	約5.3A
外形寸法	約230×28×152mm（幅×高さ×奥行き）
質量	約900g
信号方式	NTSC
動作環境温度	5℃～35℃
前面入出力端子	コントローラ端子×2 MEMORY CARD差込口×2 (USB）端子×2
背面入出力端子	NETWORK（ネットワーク）接続端子 DC IN 8.5V端子 AV MULTI OUT（AVマルチ出力）端子* DIGITAL OUT（OPTICAL）（光デジタル出力）端子

* AV MULTI OUT（AVマルチ出力）に含まれるRGB出力はSCARTコネクター方式に準拠しています。

ACアダプター

電源	AC 100～240V 50/60Hz
出力電圧／電流	約8.5V 5.65A
外形寸法	約60×28×124mm（幅×高さ×奥行き）
質量	約350g

内容品

••▶ 9ページ

仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

著作権について

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許上の方法クレーム及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。リバースエンジニアリングまたは分解は禁止されています。

本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。非公開機密著作物。著作権1992-1997年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次のことを確かめてください。また、当社ホームページのサポートページ(http://www.playstation.jp/info/）もあわせてご覧ください。それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンター（••▶ 裏表紙）にお問い合わせください。

最初に確かめてください

- 電源は入っていますか（••▶ 15ページ）？
- 電源コードは、コンセントに差し込まれていますか（••▶ 14ページ）？
- ケーブル類は、正しく、しっかりとつながっていますか？

本体につないでいる機器（テレビなど）や付属品についても確かめてください。

画像

テレビに映像が映らない

➡ 本体前面のI/⏻ランプが赤色になっていませんか？ I/⏻/RESETボタンを押して、電源を入れて（I/⏻ランプを緑色にして）ください。

➡ テレビの入力切りかえを、本体をつないでいる端子に合わせてください。

➡ 使っているケーブルに問題があるかもしれません。他に"PlayStation 2"に対応したケーブルがある場合は、交換してみてください（••▶ 12ページ）。

➡ コンポーネント映像入力端子、D映像入力端子、およびAVマルチ入力端子のあるテレビにつなぐときは、付属のAVケーブルなどでつないで、システム設定画面の「コンポーネント映像出力」の設定が合っているか確かめてください（••▶ 37ページ）。その後、専用ケーブルをつないでください。AVマルチ入力端子がRGBだけに対応しているテレビでは、マルチAVケーブル（VMC-AVM250*）でつないでもDVDビデオが正常に映りません。DVDビデオを見るときは、マルチAVケーブル以外のケーブルでつないでください。

* VMC-AVM250はソニー株式会社の商品です。

➡ 本機で再生できるディスクか確かめてください（••▶ 44ページ）。

テレビの映像が乱れる

➡ ディスクに傷や汚れがないか確かめてください。汚れているときは、クリーニングしてください（••▶ 47ページ）。

➡ 寒いところから暖かいところへ本体を移動させたときは、しばらく時間をおいてから使ってください。

➡ ディスクに結露が起きているときは、ディスクを本体から取り出して数時間放置してください（••▶ 46ページ）。

➡ つないでいるテレビの端子の種類によっては、コンポーネント映像出力の設定が必要です。正しく設定しているか確かめてください（••▶ 37ページ）。

➡ 一部の "PlayStation" 規格ソフトウェアは、本製品で正常に動作しないことがあります。詳しくは、当社ホームページのサポートページ（http://www.playstation.jp/info/）をご覧いただくか、インフォメーションセンターにお問い合わせください（••▶ 裏表紙）。

➡ ごく一部のテレビで、映像が上下に揺れることがあります。そのときは、本体を他のテレビにつないでください。

「読み込みに失敗しました。」というメッセージが出る

➡ ディスクレーベルのあるディスクの場合は、レーベル面を上にして、ディスクをセットしてください（••▶ 16ページ）。

➡ ディスクに傷や汚れがないか確かめてください。汚れているときは、クリーニングしてください（••▶ 47ページ）。

DVDビデオを再生すると映像が映らない、乱れる

➡ RGB入力だけ対応したテレビに、マルチAVケーブル（VMC-AVM250*）を使ってつなぐと、DVDビデオが正常に映りません。付属のAVケーブル（映像／音声一体型）など、マルチAVケーブル以外のケーブルを使ってください。

* VMC-AVM250はソニー株式会社の商品です。

➡ ビデオデッキやビデオ一体型テレビにつないでいると、DVD ビデオに使われているコピープロテクション信号によって、画像が乱れたり、明るくなったり、暗くなったりすることがあります。DVDビデオを楽しむときは、できるだけ本体とテレビを直接つないでください（••▶ 11ページ）。

➡ プログレッシブ（525p）方式に対応していないテレビやケーブル*をつないでいるときに、DVDプレーヤーの操作パネルから「プログレッシブ」を「入」にすると、映像が映らなくなります。プログレッシブ設定を解除してください（••▶ 31、39ページ）。また、プログレッシブ方式（525p）に対応しているテレビで映像が乱れる場合も、プログレッシブ設定を解除してください。

* プログレッシブ映像に対応しているケーブルは、"PlayStation 2"専用コンポーネントAVケーブル（別売）と"PlayStation 2"専用D端子ケーブル（音声出力端子付き）（別売）です。

➡ DVD-R または DVD-RW は、ファイナライズされていないと再生できません。

➡ **「テレビに映像が映らない」、「テレビの映像が乱れる」**もご覧ください。

DVDビデオの画像をワイド画面に設定して再生しても、画面のサイズが変わらない

➡ DVDビデオによっては、画面サイズを変更できないものがあります。

➡ 本体をテレビの映像入力端子に直接つないでください。本体とテレビの間にセレクターやAVアンプなどをつないでいる場合は、画面のサイズが変わらないことがあります。

➡ テレビによっては、画面サイズを変更できないものがあります。

テレビの画面と画像の大きさが合わない

➡ 設定画面で、テレビの縦横比をテレビに合わせて設定してください（••▶ 30ページ）。

➡ ワイドテレビ（16:9）につないでいる場合は、テレビ側の設定が優先されることがあります。テレビ側の設定を確かめてください。詳しくは、テレビの説明書をご覧ください。

DVD-RWの再生中に、テレビ画面が青色になる

➡ CPRM対応のDVD-RWディスクに「1回だけ録画可能」の映像がある場合、その部分は再生されず、画面が青くなります。

音声

音声が出ない

➡ テレビの入力切りかえを、本体をつないでいる端子に合わせてください。

➡ テレビの音が「消音」になっていませんか？　音量が適当なレベルか確かめてください。

➡ 本体をオーディオ機器につないでいる場合、オーディオ機器を正しく設定していますか？ 詳しくは、オーディオ機器の説明書をご覧ください。

➡ 使っているケーブルに問題があるかもしれません。他に"PlayStation 2"に対応したケーブルがある場合は、交換してみてください（••▶ 12ページ）。

➡ "PlayStation 2"規格ソフトウェアの中には、DIGITAL OUT端子からの音声出力に対応していないものがあります。このようなソフトウェアで遊ぶときは、オーディオ用光デジタル接続コードでつないでも音が出ません。本機とオーディオ機器をアナログ音声ケーブル（付属のAVケーブル（映像／音声一体型）など）でつないでください（••▶ 11ページ）。

音声が乱れる、雑音が多い

➡ ディスクに傷や汚れがないか確かめてください。汚れているときは、クリーニングしてください（••▶ 47ページ）。

➡ 寒いところから暖かいところへ本体を移動させた場合は、しばらく時間をおいてから使ってください。

➡ ディスクに結露が起きているときは、ディスクを本体から取り出して数時間放置してください（••▶ 46ページ）。

➡ 一部の "PlayStation" 規格ソフトウェアは、本機で正常に動作しない場合があります。詳しくは、当社ホームページのサポートページ（http://www.playstation.jp/info/）をご覧になるか、インフォメーションセンターにお問い合わせください（••▶ 裏表紙）。

デジタルオーディオ機器から音声が出ない、乱れる、雑音が多い

➡ ディスクに傷や汚れがないか確かめてください。汚れているときは、クリーニングしてください（••▶ 47ページ）。

➡ システム設定の「光デジタル出力」を「入」にしてください（••▶ 37ページ）。

➡ 音楽CDまたはDVDビデオのDTS音声を再生するときは、適切な設定をしてください（••▶ 34、37ページ）。つないでいる機器がDTSデコーダーを内蔵していない場合は、DTS音声は再生しないでください。

➡ "PlayStation 2"規格ソフトウェアの中には、DIGITAL OUT端子からの音声出力に対応していないものがあります。このようなソフトウェアで遊ぶときは、オーディオ用光デジタル接続コードでつないでも音が出ません。本機とオーディオ機器をアナログ音声ケーブル（付属のAVケーブル（映像／音声一体型）など）でつないでください（••▶ 11ページ）。

➡ **「音声が出ない」、「音声が乱れる、雑音が多い」**もご覧ください。

DVDビデオで、ドルビーデジタルの音声トラックを再生してもサラウンド効果がない

➡ オーディオ用光デジタル接続コードを使ってドルビーデジタルに対応したオーディオ機器に接続していますか？

➡ オーディオ機器を正しく設定していますか？　詳しくは、オーディオ機器の説明書をご覧ください。

➡ 「音声デジタル出力」の「ドルビーデジタル」を「入」にしてください（••▶ 33ページ）。

➡ ドルビーデジタルのディスクでも、5.1chすべてから出力されないものがあります。

操作

コントローラの操作がきかない

➡ アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）専用ソフトウェアの場合は、アナログコントローラ（DUALSHOCK）では正常に操作できません。対応したコントローラをお使いください。詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください。

➡ ソフトウェアによっては、使うコントローラ端子が指定されています。詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください。

➡ 使っているコントローラに問題があるかもしれません。他に"PlayStation 2"に対応したコントローラがある場合は、交換してみてください。

メモリーカードが認識されない。セーブまたはコピーできない

➡ ソフトウェアに対応しているメモリーカードですか（••▶ 19ページ）？

➡ メモリーカードを本体にしっかり差し込んでください（••▶ 20ページ）。

➡ ゲームの指示に従って操作していますか？　詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください。

➡ メモリーカードに空き容量がない場合は、セーブできません。

➡ 使っているメモリーカードに問題があるかもしれません。
他に"PlayStation 2"に対応したメモリーカードがある場合は、交換してみてください。

メモリーカードにセーブしたデータが破損した

➡ データのセーブ／ロード／コピー／削除中は、次のことをしないでください。データが破損することがあります。

- メモリーカードやコントローラを抜く
- ディスクカバーを開ける
- 本機をリセットする
- 電源を切る

➡ 破損したデータは、ブラウザ画面から削除できます（••▶ 20ページ）。

本体が正常に動作しない

➡ 静電気の影響などで正常に動作しなくなることがあります。本体の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントに差し込み直してください。その後、I/⏻/RESETボタンを押して電源を入れてください。

本体前面のI/⏻ランプが赤く点滅し、操作ができない

➡ I/⏻ ランプが点滅しなくなるまで放置してください。異常に高温な場所や本体の通風孔をふさいで使うと、本体内部の温度が上がり、操作ができなくなります。

本体から音や振動がする

➡ "PlayStation 2"規格ソフトウェアは、"PlayStation"規格ソフトウェアに比べて高速回転で読み込まれるため、振動や音が大きくなることがあります。

DVDビデオが再生されない

➡ DVDビデオの地域番号（リージョンコード）は合っていますか？ また、信号方式が合っているか確かめてください（••▶ 44ページ）。

➡ 視聴年齢制限がかかっている可能性があります。画面の指示に従って「視聴年齢制限」のレベル（数字）を一時的に上げてください（••▶ 33ページ）。

登録した暗証番号を忘れた

➡ 次の操作で暗証番号を消去できます。

1 DVDビデオをセットして、再生を停止する。
つづき再生が解除された状態にしてください（••▶ 25ページ）。
視聴年齢制限のないDVDビデオを使ってください。

2 操作パネルを表示し、🧰を選び、◎ボタンを押す（••▶ 23ページ）。

3「視聴設定」から「視聴年齢制限」を選び、◎ボタンを押す。
暗証番号の入力画面が表示されます。暗証番号の登録画面が表示される場合は、暗証番号が未登録です。そのまま登録してください。

4 SELECTボタンを押す。
暗証番号の消去画面が表示されます。

5「7444」を入力する。
暗証番号が消去され、暗証番号の登録画面になります。新しい暗証番号を登録してください（••▶ 31ページ）。

DVD ビデオの操作ができない

➡ DVD ビデオによっては、次の操作ができません。また、場面によって操作できないこともあります。

- 停止、可変サーチ、スロー再生、プログラム再生、シャッフル再生、リピート再生などが禁止されているものがあります。

- 複数の音声言語が記録されていない場合は、音声言語を変更できません。また、音声言語の切りかえを禁止しているものもあります。
- 複数の字幕言語が記録されていない場合は、字幕言語を変更できません。また、字幕言語の切りかえや字幕を画面から消すことを禁止しているものもあります。
- 複数のアングルが記録されていない場合は、アングルが変更できません。また、アングルの切りかえを禁止しているものもあります。
- DVD-RW（VRモード）以外のディスクでは、P LISTを選択できません。DVD-RW（VRモード）のディスクが入っているか確かめてください。

DVDビデオの設定が変更できない

➡ 再生中やつづき再生中では設定が変更できない項目があります（••▶29ページ）。再生を止めたあと、もう1度■を選んで◎ボタンを押し、再生を完全に止めて変更してください（••▶25ページ）。

ネットワーク

ネットワークに接続できない

➡ ネットワークの設定は合っていますか？ インターネットサービスプロバイダーの資料またはソフトウェアの解説書をご覧のうえ、適切な設定をしてください。

➡ アクセスポイントが混雑しているかもしれません。時間をおいて、もう1度接続し直してください。

➡ Ethernet（イーサネット）ケーブルをしっかりと差し込んでいますか（••▶42ページ）？

➡ イーサネットケーブルの種類（クロスケーブル／ストレートケーブル）は合っていますか？ 詳しくは、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。

➡ ネットワーク機器と正しくつないでいますか？ また、ネットワーク機器を正しく設定していますか？ 詳しくは、ネットワーク機器の説明書をご覧ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

発行日2005年1月14日

情報の使用目的

提供していただいた氏名、住所、アンケート、またはお客様カルテの回答などの個人情報（以下個人情報）は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて下記の目的で使用します。下記以外の目的で個人情報を使用する際は、改めてお知らせし、お客様の同意をいただきます。

＜ご愛用者カード＞

- 今後の商品企画の参考
- 当社の商品、サービスに対するご意見やご感想の提供のお願い
- 商品および販売企画上の統計資料の作成

＜お客様カルテとインフォメーションセンターへのお問い合わせ＞

- 商品の修理などのアフターサービス

情報の保管

第三者がお客様の個人情報にふれることがないよう、合理的な管理体制のもとで保管します。なお、個人情報は当社が必要と判断する期間、保管します。

情報の開示

下記の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に開示することはありません（お客様個人を特定できない統計資料を除きます）。

- 事業協力会社に対して情報の開示が必要な場合（当該協力会社に対して、当該個人情報の厳重な管理を求め、お客様にお知らせした目的以外に使用することがないようにします。なお、ご愛用者アンケートの集計、商品の修理および修理品の配送にあたり、協力会社に業務を一部委託しています）
- 司法機関または行政機関から法的義務をともなう要請を受けた場合

お問い合わせおよびその他のご連絡

提供していただいたお客様の個人情報の照会、修正、削除を希望される場合、またはご意見、ご感想の提供のお願い（追加アンケートなど）の送付を希望しない場合は、下記の窓口まで連絡してください。すみやかに対応します。

本規定は、予告なく変更される場合があります。最新の情報については下記の窓口まで連絡してください。

＜個人情報のお問い合わせ先＞

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
インフォメーションセンター
TEL　0570-000-929 （PHSの場合　03-3475-7444）
受付時間　10:00～18:00

12才（さい）までのお子（こ）さまへ
電話（でんわ）をかけるときは、大人（おとな）の方（かた）といっしょにかけてください。ご愛用者（あいようしゃ）カードやお客様（きゃくさま）カルテも大人（おとな）の方（かた）といっしょに書（か）いてください。

- DVD ビデオを本機で再生して他機で録画する場合、録画動作が停止したり、録画が制限されたりすることがあります。これは DVD ビデオに施されたコピープロテクションによるものです。このコピープロテクションを改変したり、除去したりして DVD ビデオを録画することは、私的使用のためであっても、法律により禁止されています。
- 本機にはアクセスコントロールが施されています。DVD ビデオおよび音楽 CD を除く非専用ソフトウェア、ならびに専用ソフトウェアの複製物は、本アクセスコントロールにより本機で使用することができません。本アクセスコントロールの無効化装置、またプログラムや本無効化装置を組み込んだ本機を譲渡し、引き渡し、展示し、輸出し、輸入し、送信することは、法律により禁止されています。

SONY
COMPUTER ENTERTAINMENT ®

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
〒107-0062　東京都港区南青山 2 丁目 6 番 21 号
[株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント オフィシャルホームページ www.scei.co.jp]

Info
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント　**インフォメーションセンター**
URL　http://www.playstation.jp/info/
TEL　0570-000-929（PHSの場合 03-3475-7444）　受付時間10:00～18:00

お客様にご提供いただく個人情報のお取り扱いにつきましては、本書の「お客様の個人情報のお取り扱いについて」をご覧ください。